

2008パーマカルチャーデザインコース in 玉名市石貫

第4回 6月28日(土)、29日(日)

講座会場：石貫第二区公民館

講師：設楽清和

参加者 麻生さん、常富さん、波多野さん、井上さん、徳永さん、長瀬さん、前田さん、
陶山さん、潟山さん、武田さん、深見さん、山川さん、神田さん、
福嶋さん(2日目から)、野口さん(最後の振り返りのみ)、
西田さん・関さん(北九州から参加、来年度実施 PDC in 北九州に向けて)

事務局：山口、松下、赤星

今回は、講師をお願いしていました橋爪先生がご病気のため、また、天候が雨のために、
内容を変更して、実施しました。

[スケジュール]

28日(土)

13:30 ~ 14:00 前回振り返り
14:00 ~ 15:30 PCの原則1
15:30 ~ 16:00 休憩・おやつ
16:00 ~ 17:30 PCの原則2
17:30 ~ 20:00 お風呂・夕食
20:00 ~ 22:00 ディスカッション&プレゼン

29日(日)

6:30 ~ 8:30 農作業
8:30 ~ 9:30 朝食&田んぼ見学
9:30 ~ 11:00 エネルギー
11:00 ~ 12:30 植物のデザイン
12:30 ~ 13:30 昼食
13:30 ~ 15:00 間伐作業
15:00 ~ 15:30 ふり返し

14:00 ~

PCの原則1

1. PCの原則は？

- ・ 循環性
- ・ 重層性
- ・ 多様性
- ・ 合理性

重層性とは？

瀧山：時間

空間の重層性とは？

武田：

他には？

波多野：機能

生命が持っている多機能性をできるだけ実際に表れるようにするために

- ・ 配置が大事
- ・ 環境との関係性をつくっていく

他には？

麻生：覚えてない・・・

設楽：1か月たつとなかなか覚えてない

循環するかという視点で買い物をする？

今まで服を選ぶとしたら？

井上：このみ

循環性を考えると？

山口：もらう

おさがりになるためには？

深見：丈夫な素材

他にはどんな視点？

長瀬：土にかえる素材

土にかえる素材とは？

神田：木綿、オーガニックコットン、、、

麻生：みんな買える

多重性という視点から服を見ると？

常富：ボンチョ

深見：重ね着する

十二単とは？どうやって着る？

神田：・・・

波多野：一回だけ見た

神田：襟だけ重ねてた

西田：リバーシブル

これから考えていく上で、4つの原則を基準点としてほしい。血となり肉となり・・・

4つの原則を生かして家づくりをしてみると？

原則を生かして、敷地づくりをしてみると？

- ・ 循環性
- ・ 重層性
- ・ 多様性
- ・ 合理性

まず、合理性から考えてみてほしい。

ゾーニングをしてみる。

まず重要になるのは？

家：住む場所

何を基準にして決めたらいい？

波多野：日当たり

南から来ることを考える。

家の特徴は？

- ・ 大きい
- ・ 動かせない

試しに南側に家を作ってみると？

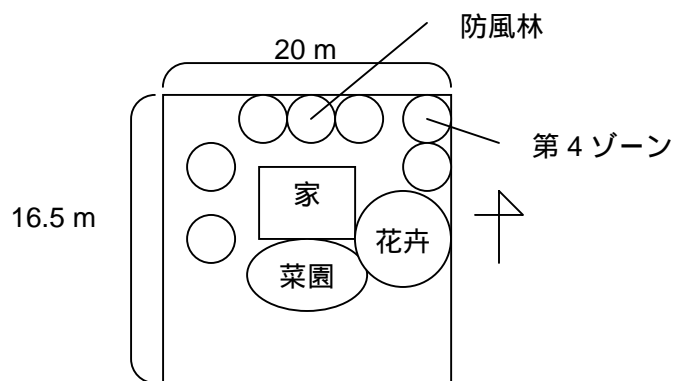
常富：北側が日陰になる

ではどこに？

みんな：北側

次には？

合理性の時のゾーニングは？



家が中心となって、周りに配置するものは？

常富：菜園

菜園以外には？

深見：温室

考えることは？

瀧山：人が楽をする

人が頻繁に行き来するところは？

常富：家畜小屋

多重的な花卉類とは？

神田：肥料

深見：熱

常富：食べ物

温室と組み合わせると？

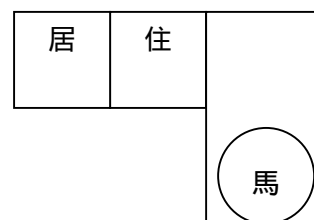
瀧山：温室の隣に鶏小屋をつくる

温室の中に花卉類を育てる

長瀬：鶏の何を熱に変えるのか？

設楽：体温。日本は昔は床下に鶏を飼っていた。床暖房。

昔の家には馬がり屋（曲がり屋）あった。馬の体温で温める。



果樹はどこがいい？

深見：南側

南側に置くと？

瀧山：菜園に日が当たらない

では果樹にも菜園にも日が当たるように植えるとしたら？

この果樹にどのような多重性を持たせる？

瀧山：違う季節で収穫できる

深見：薪を取る

薪も果物もとれる果樹は？

深見：栗

栗はどこに使う？

前田：敷居、土台に使う

北側には何を植える？

波多野：防風林

第4ゾーンを考えると？

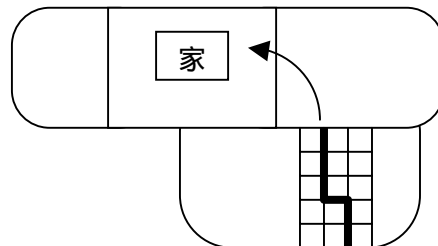
多様性は関係性

樹木、薪を取る木と果物をとる木

周りに何を植えていったらいい？

- ・ アカシア
- ・ ネムの木

を果樹の間に植えていく



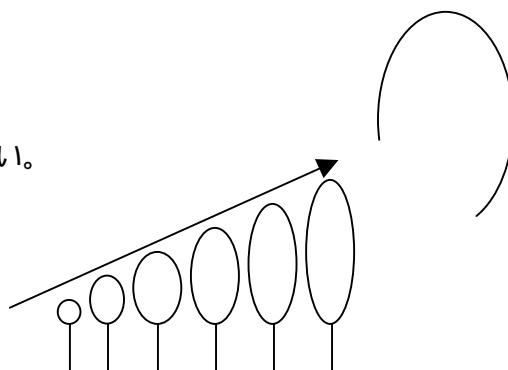
コリドール

自分が隠れながら移動できる通路

これを人間の方から設けておく

みんながデザインするとき第5ゾーンを入れてほしい。

ブルーベリーなど小さな低かん木を配置する。



低かん木から大きな木にしていく。

微気象をつくる

あるものを配置するとききちんと原則が生かされているか考える。

それぞれのものが持っている本能が発揮されているか。

ただ知っているだけでなくいかに生かしていくかが必要。

自分の中にどうしたら多重性をつくれるか考える。

皆さんの中にバックアップを設けだした人はいるか？

誰もいない・・・

他に欠かせないことは？

- ・ 食べ物

米作りをしている

- ・ 野菜

ひとつだけでなく、バックアップ

朝総会に出て、

組織は収入源を一つに頼っていると、なかなか切り盛りできない

苦労している

2. パーカルの3つの倫理とは？

波多野：人への配慮、地球への配慮、余剰物の分配

自然をよび込んで、自分の生活をよくする。

そのためのツールは？

深見：科学

常富：伝統文化

武田：

長瀬：

設楽：3つ目は人間の感性

3. デザインとはどういう行為？

瀧山：位置を決めたりする、、、

設楽：みんなおぼえてる？私も不安になってきたな。。

前田：現状にないものをよりよくする

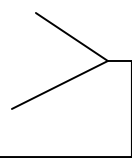
デザインをする上で大切なことは？

前田：ヴィジョン ———— 夢

次に行くことは？

瀧山：観察 ———— 現実

設楽：デザインを行う ←



デザインを行う際の基本プロセス

夢と現実からデザインを行う。

デザインするときにはまずやることは？

波多野：コンセプト

長瀬：感性

コンセプトとは実現可能なヴィジョンである。

→ これをコンセプトに落とし込む
この時に感性が必要

感性をより働かせる、いきいきさせるためには？

武田：経験、感動

設楽：3つ目は常識からの逸脱が必要。そして、感性をとりもどす（本来持っている）

みなさんのベースとして、何が必要？

：ミッション（何をすべきかという）

後は？

瀧山：時代

時代が何を要求しているか？

個人を超えたもの

長瀬：ストラテジーデザイン

- ・ 問題の解決
- ・ 資源の利用

最終的にどこに落とし込んでいく？

長瀬：アイテム

：システムデザイン

長瀬：ランドスケープデザイン

配置のデザイン

あるべきものをあるべきところにあるように。

最後は？

長瀬：アイテムデザイン

服作りとはどういうことをいうのか？

井上：自然にあった

矛盾があるかないか？

統一感をもったデザインにすることが大事。

原則があらゆる点に生かされているか？

- ・ パーマカルチャーの原則
- ・ パーマカルチャーの倫理
- ・ デザインの仕方

これらを統合してデザインを行う。

15：00～15：30

休憩、おやつタイム

麻生さん、長瀬さんに作ってきていただいた

家のそばに植えたほうがいいのは？

梅：マイナスイオン

びわ：プラスイオン

ちぎりたての梅を薄口醤油に直接つける

10日間

醤油はそのままドレッシングに。

15：30～

森の話

テキストを使用して。

森の上は60%

- ・ 中に入ってきた水を逃さない
- ・ 発達した森の中に入るとあったかい 人間が入った時に気持ちいい

エッカーマンエフェクト

水が石に当たるとどうなる？

前田：うずができる

エッカーマンエフェクトを考えて防風林をつくる

雨を降らせたり、水をつくる

1エーカーはどれくらい？

4900 m²

1エーカー中に生える木がとらえている水の総量

20兆 m²

木は多くの水をとらえることができる。

液化

陸上部において、水を供給するのに非常に大きな役割

森が水をつくっている

保水力だけでなく、森を切ることはその周りも駄目にしてしまう。

武田信玄

堀をからすために木を植えた。

木が雲を作っている。

雨乞い

火をたいて、上昇気流を起こすことで、雨を降らす。

降った雨が森の中でどう流れているのか？

デザインをする上で考えてほしいこと

ゆっくりと土あるいは海に戻していく

有機物
シルト
粘土
砂

} 表土層

A層

B層

} 真土

粘土 < シルト < 砂

粘土は最も粒子が細かい

水の分子よりも粘土の粒子が小さい

松下：表土は何 cm？

設楽：場所によって違う

50年間で杉林でできる表土は5mm

アメリカに最初に人が行ったとき、表土は2mあった。

アメリカの国力は表土だった。

ジョーのところでは10年間に20cmの表土を作っていた。

設楽：武田君のところで木のチップはどうしている？

武田：燃やしている

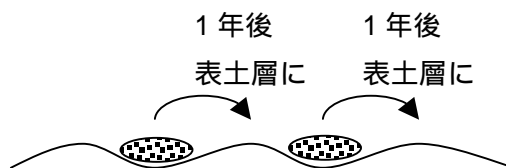
木のチップをまく

炭素分が多い

微生物が分解するが、分解するとき窒素分を要求する。

気をつけないと土がやせてしまう。

5年くらい繰り返すと、よい土になる。



日本で地震が多くなっているのは木を切ってしまったためでは？

チャドクガ

リンプンが残っているだけで、肌が荒れたりする。

虫は風が通る道を作っている。虫が食べているところは風の通り道が悪く、水がとどまっている。

虫が食っているところをきちんと剪定してやると、風の通り道ができる。

ビルモリソンが日本に来た時に残してくれたメッセージ

実は雨は森が作っている

様々な生命で構成されている

森は生命の集合体

人間は森の一部になれていない

それを考えていく必要がある

西田：マイナスイオンとあったが、マイナスイオンとは？

設楽：分らない

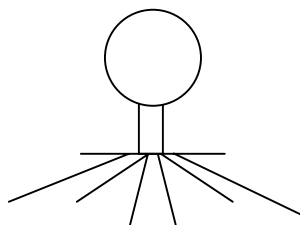
松下：しっかりした還元化現象がおきるか

17:00~

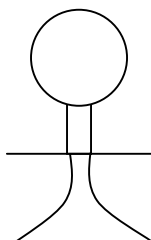
植物のことを考える

根っこはどのように生えているか？

前の黒板に書いてもらう



武田
放射状



前田

根の張り方

深さ 60 cm の所に 80%

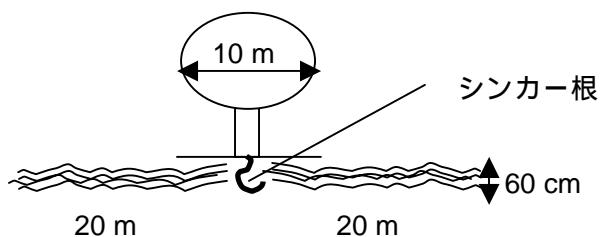
ただ、シンカー根というのがある

根はどれくらい広がる？

長瀬：10 m

どうして表面の所に根が多いか？

波多野：養分



木が倒れると、えぐれてしまう

家の近くに木を植えると持ち上げてしまうことがある。

よく考えて植える

根圏

根と共生する菌根菌がつくっている。

- ・ 内菌根菌 - 根に入り込む。根毛が機能しなくなる。
- ・ 外菌根菌 - 根が出ずでんぷん質を吸収

内菌根菌は選択的に共生する

より養分の多い所から少ない所へ根を伸ばす。1 km 先になるとも言われている。

養分を持ってきてくれる。

自分が育てようとするのと同じ植物が近くで育ってくる。

80%は菌根菌と共生している

肥料は全体的にまいておけば菌根菌が根をのばして養分とってきてくれる。

菌根菌は糸状菌に分類される。

あらゆる木をつなげる、ネットワークの役割。

土をよくするという事は肥料という面だけでなく菌が活発に生きやすい環境となる。

土の中に白い部分があるかチェックしてみる。

温帯地方と熱帯地方

- ・ 温帯地方
 - ・ 冷帯地方
 - ・ 寒帯地方
 - ・ 亜熱帯地方
 - ・ 熱帯地方
-) 木を切ると再生しない

どうして？

武田：表土が流れてしまう

どうして温帯では再生して、熱・亜熱帯では再生しないのか？

深見：土と木それぞれで栄養分の偏り方が違う

常富：温帯 50～60% 土
50～40% 木

陶山：亜熱帯 10～20% 土
80～90% 木

栄養分の配分が違う。

亜熱帯では木を切ると再生しない。

絶対木を切ってはいけない

設楽：アフリカで JICA と一緒に民俗学研究をした。

木を切って、広大な水田を作った。5年～10年後そこは砂漠になった。

木に栄養が行く果樹などが適する。穀物などは適さない。

佐賀は米日本一だった。今は減少している。

温度が上がリ、米が胴割れを起こし、2等米になってしまう。

米作りを辞めてしまう。

植物を育てる 3 大栄養素

- ・ 窒素：空気中
- ・ リン酸：植物を強くする。微量でいいが偏在している。輸出国はアメリカ、ロシア。
- ・ カリウム

ロシアがリン酸を 6/1 から 2 倍にするといい出した。

7月から肥料などが 2 倍になる

野菜が高騰する

アメリカが E80 (ガソリンにエタノールを 80% 混合) にするといい出すと

とうもろこしが高騰

畜産農家がやめる

バターができなくなる

高騰

リン酸は何に含まれている？

骨粉が一番多い。貝殻もよい。骨粉は粉々にしてまく

松下：三大栄養素は間違っている？

記事を紹介

リン酸は 100 年後になくなる 輸出しなくなる

わざわざ入れなくても、土中にあるのでは？

リン酸を多く吸収してくれる植物がある。

コンフリー

牛の飼料として栽培

窒素も供給してくれる

牛が食べすぎると、窒素過剰で死んでしまった。それから使われなくなった。

アカザもいい

畑の隅に1~2株植えておくと、リン供給になる。

サプリメントはあまりよくない

松下：過剰摂取がよくない。杉の木を例に出して

常富：サンプルを固めるノリが消化に良くないと聞いたことがある。かまない。

森が持っている機能を農業は持ちえない。

微妙なバランスの上に成り立っている。

自分が住む場所を **森を目指す空間とは？** それを考えてデザインして行ってほしい。

森のあり方を理解し、人間が手を添えて、森を作っていく。

20:55 ~ 22:15

ディスカッション in ちゃぶ台

先生ごっこする。

常富：素潜り

設楽：8月のハレの日

藤野 絵本作り

神戸 パネル

九州 未定

徳永：看板（案内板）を作ってほしい。

来た人に何をやっているか説明できる。

聞いたことは忘れる。

自分で経験したことは覚えている。

3人形式でディスカッションする。

次回のPDCまでにメールなどで話し合っ

テーマがある人

山口：土

常富：神道、ヨガ、ゲームコミュニケーション、デトックス

深見：

波多野：英語読みをあえて日本語に置き換えると・・・

麻生：

潟山：発電、エネルギー

一旦、方向転換して・・・

これまでPCでやってきて、実践していることはある？

.....

なぜ実践していないのか？

できないのか？

設楽：神戸のベランダで素焼きのプランターを買ってきて、混植している。

徳永：パーマカルチャー農園。メンテナンスができていない。

設楽：パーマカルチャーを学んで何を学びたいのか？

陶山：

潟山：実践、田舎暮らし

長瀬：循環しないものに胸が痛む。独立して仕事をやっていく時に

循環、エコロジー、家だけじゃつまらない、どうやっているんな物を
結び付けていくか

神田：わらの家、有機的な家、パーマカルチャー農園の形、暮らしが楽しそう。

コントロールされない暮らし

麻生：楽しい生き方、心配不安がない、全部パーマカルチャーがつながっている。

小さいものでも選ぶ時に、考え始めた。

井上：自然の中で働きたくて、たくましく生きたい。

西田：はじめて聞いた時に価値観（考え方）が変わった。ひとりで生きていける、、、

前田：パーマカルチャーのやり方（視点）で見た時に、仕事とからめて

鹿児島を自給自足にしたい。

松下：土地改良連合の人は興味がある

設楽：ビルモリソンのメッセージ

パーカルで一つの国をつくろう

波多野：うちの農場をパーカルでデザインしたい

住空間、限られた予算で、時間もそこまでかけられない・・・

小野：東京住むとこじゃない 手に職を 長野に手伝いに、京大出の家具職人 その人に

パーカル教えてもらった 家具だけじゃなく、生活もそういう風に使いたい

熊本にきて、松下さんに会った

地域のコミュニティ

常富：小さい頃田舎に住んでいた。

あこがれ

武田：Begood で紹介されているのを聞いて

深見：実態のないお金、国に頼れない、自分で生活していくしかない

土と触れ合うことが楽しい パーマカルチャーでいかに換金していくか？課題

山口：小さいころから疑い深い少年

自分で体験してみないと身に付かない

みんなと協力してつくっていく

徳永：どん百姓

昔（戦後）無能なものが農業をやる時代

会社勤めで、退職して、何もなかった得るものは・・・

小さいころの農業体験が心にあった。

取り戻す。

松下：パーマカルチャーとの出会いは？

本を読んで、パーマカルチャーに入ろう オーストラリアに行った、2週間 センターに行った、設楽さんに出会った

従来の概念でものづくりをやってみてもだめ。

今興味あるのは3月に田植えをすること。

自分自身で満足して、他と協働して 社会に貢献できたら

徳永：一本植え、半分くらいはなくなると思っていた。ちゃんと育っている。

概念を覆す。

田植えは3本と教えられてきた。なぜ？

松下：陶山さん、井上さん、一緒に田植えをやって、本当に変わった。

徳永：みんなでやる ロシアの

陶山さん、井上さん、永江さん 一人でもくもくやっている。個人の責任。

設楽：人に対して伝えようと考えた時に

人に分かるように

質問対策

自分で調べる

学びになる

設楽：みんなが共有していたことは？

山口：いきづまる

設楽：解決する方法はおぼろげに見えているんじゃないか？

井上：循環型

神田：みなさん、暮らしがアートしている。想像力をかきたてられる。

常富：小さい範囲で循環を作るのがパーカル。

変えたい常識は？

働かざる者、食うべからず

設楽：お金のためじゃなく、人のためになる仕事は？

長瀬：ひとそれぞれ

みんなそれぞれ始めている

瀧山：

前田：都市化している 鹿児島独立計画

逆に何もしない、自然だけ残していく

設楽：食べ物

循環する食べ物とは？

畑で採れた野菜 カフェで出す

一番循環型な台所が出せる台所？

調理場はすごく熱が生まれる。エネルギー集まってくる。

建物

一番パーカルな建物とは

山口：土

松下：何を個人が一番優先するか

常富：スコットランドでは石造りが多い

徳永：日本は地震が多い。宮城県沖

武田：トタン屋根が多かった

設楽「空間の詩画」という本を読んでいる。

小さいころに住みたかった家

徳永：せど屋、家具がほとんどなく、子どもはつくりたがる

山口：パブリックな家は

設楽：コミュニティ空間

土間と縁側をつくる

コミュニティを作りだす空間とは？

6:30~8:30 ガーデン作業

8:30~9:20 朝食

9:20~

どんなことに気づいた？

徳永：草と野菜が分らなくなってすみません。

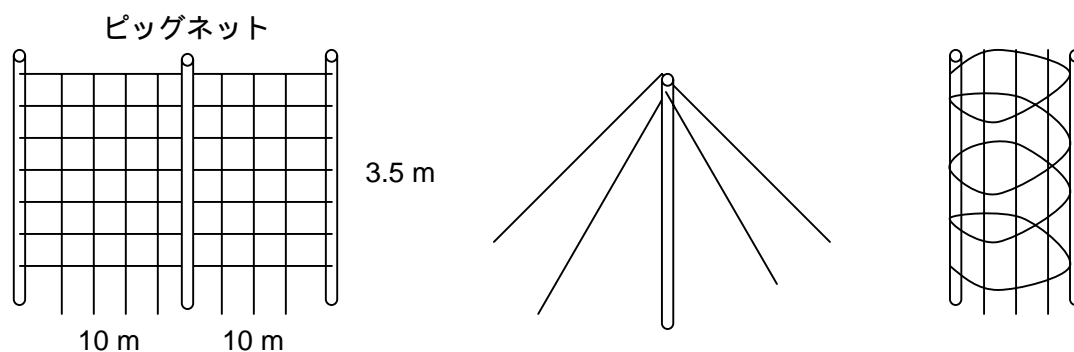
福嶋：引っこ抜いてしまった。

何を知らないといけない？

雑草と野菜を見分けられないといけない。

深見：地生エトマトになっていた。支えをしてなくて

設楽：トマトはアンデス地方の野菜なので、乾燥を好む



輪作を行わないといけない

輪作障害を防ぐため

ピッグネットなら作物をローテーションしても色々使える。

深見：虫が食べてるのと食べていないのがあった。

設楽：それは何が違った？

深見：よく見ていなかった。

設楽：今度からよく見てみてください。

テントウムシ



肉食：アブラムシを食べる。ウレハンムシ

草食：ナス科の野菜を食べる。取っておく必要がある。

今困っている

自然農薬

馬酔木（低木）：花と葉を煮出す（10分くらい）

山の林と低地の際に生えている。

他にはどういうことが？

常富：水がたまって腐ったりしていた。水はけが悪い。

どうしたらいい？

トマト青いうちはえぐい。どうして？

食べられないように。

神田：収穫しづらい、動きづらい

分らないならどうする？

麻生：地図をつくる

常富：札を立てる

武田：まめに手入れする

ただ農作業をやるだけではなく、どんな問題があり、どう解決していくかが大事。

設楽：まだ慣れていないな～

ヤブカラシ

ツユクサ

セイバモロコシ

似ている

9：50～

エネルギー

深見：石油

長瀬：太陽

徳永：まき

西田：地熱

山口：原子力

重力

神田：火力

長瀬：風力

常富：水力

松下：生物

徳永：人力

一次的なエネルギーと二次的なエネルギーがあります。

ほとんどのものが太陽エネルギーである。

太陽はエネルギーのソース

長瀬：太陽はどうして植物？

常富：何億年前の上物が化石化したものが石油

設楽：石油も生物燃料

石油も再生可能だが、マキと比べタイムスパンが違う

石油 何億年

まき 一年

エネルギーは形を変える - 質がある

火力は何エネルギー？

熱エネルギー

風力は？

水力は？

位置エネルギー

熱力学の法則

第一法則：不分の法則

第二の法則：エントロピーの法則

一番低いエネルギーは？

常富：熱

様々な仕事ができる質が高いエネルギーは？

電気

できるだけ、自分が使えるエネルギーを切る。

エネルギーはどんどん変わる。

電気はどうやって蓄える？

エネルギーがどう変換されているか、常に変換されていることをものを見る時に考える。

一番の無駄なエネルギーの使い方はダイエットでは？

エネルギーという視点で生活を見ると？

走るエネルギー

農作業で植物を育てる

エネルギーを使って循環させる

エネルギーを変換していかに高いエネルギーとして用いるか。

何らかの形でストックする。

熱量としてのエネルギーを考えてほしい

エクセルギー

できるだけ仕事ができるエネルギーを大事にしていく。

・エネルギーの利用

雑草をとり、牛に食わせる。

人間が食べる化学エネルギーの変換が牧畜

・エネルギーの保存

形を変え、保存する。

再生しやすいエネルギー

・ 光エネルギー

・ バイオマス、化学エネルギー

一年で再生する。

木

植物

再生にかかるエネルギーの分だけ再生するまで、使い続ける。

100年育った木で作った家は100年使う。その時苗を植えておく。100年後にまた使う。

松下：どうして日本は原子力を推進している？

西田：安定して供給できる発電の材料がない

日本は何をしていったらいい？

徳永：太陽熱

設楽：日本は意外と日照時間が短い

何かいいエネルギーはあるか？

コジェネレーション

分散型のエネルギー

街中に発電所を作り、余熱を供給する。

徳永：蛍光灯

オーストラリアでは白熱灯は使えなくなった。

松下：蛍光灯ばかり使うと男児しか生まれなくなると聞いたことがある。

200 円になっても車に乗る？

乗らざるを得ない？

こういうエネルギーを使っていたら？

松下：フード

設楽：自分でサトウキビなどを育て、エタノール作りたい。

11:00~

植物のデザイン

テキスト（植物コミュニティのデザイン）

秋から冬野菜の植物ギルトを作る

それぞれデザインしてみることに。

ハクサイ

ダイコン

ニンジン

ゴボウ

ブロッコリー

キャベツ

ハウレンソウ

たまねぎ

ネギ

小松菜、青梗菜

あずき

にんにく

そらまめ

エンドウ豆

アドバイス

一番何を植えたいか？

混植：一緒に食べておいしいもの

パーマカルチャーのデザイナーとして、植物のデザインが重要になってくる。

みんなが食べている果樹は何科？

バラ科が多い。

アレロパシー：周りを枯らす

雑草：セイタカワダチソウ

多年草：栗、くるみ

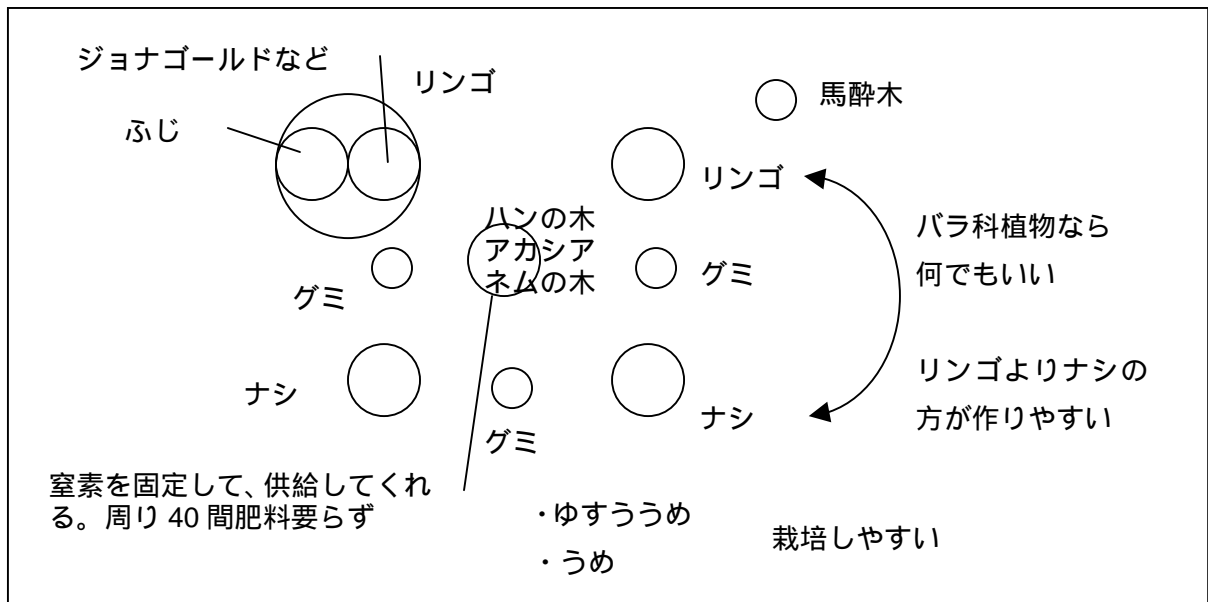
長瀬：どれくらい離すか？

栗は葉の先から出す。落ちた所を枯らす。 状況による。

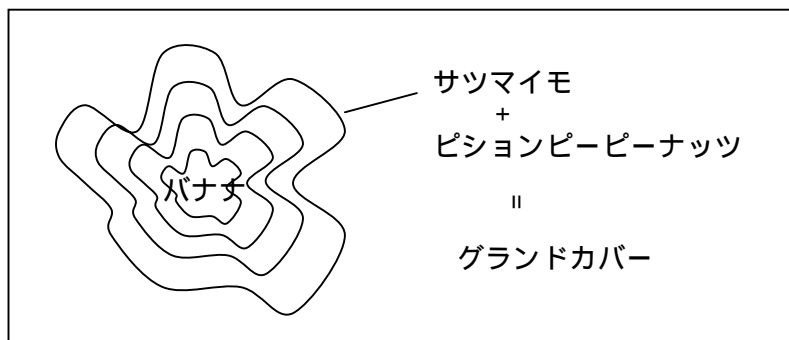
温帯のギルト

バラ科

種類の違うものを隣り合わせで植える。



亜熱帯のギルド
バナナサークル



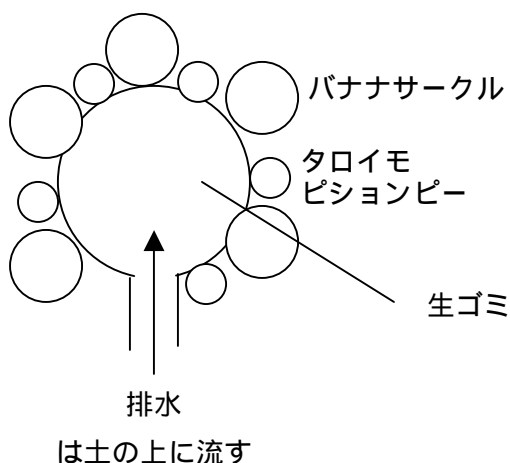
荒れた土地がいい

バナナ 日本ではバショウ (ミバショウ) という

- ・ 葉が大きい
光合成をする
- ・ 成長が早い
多くのバイオマスを作ってくれる

排水をどう処理するか？

バナナサークルを作る



波多野：イチヨウ、栗、柿

イチヨウは落ち葉は酸性になる。

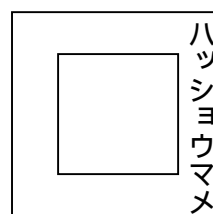
コンパニオンプラントにはしにくい。

栗、柿はOK

武田：アレロパシーを逆に利用する。

稲の除草にはハッシュョウマメがいい。

窒素を固定化するとともに、雑草を枯らしてくれる。



植物をうまく組み合わせる。植物が育ちやすい場所を使う。

振り返り

神田：森の中に入って皮をむいて、自分には山の仕事は向いていないなど・・・

畑は大丈夫！

福嶋：ものすごく体力がないことに気づいた。

熱を違うエネルギーに変えて + ダイエットに

常富：雨をどう処理するか？

素焼を庭に置くことに

10円玉を入れるとか分らない

野口：自然エネルギー

もとあるエネルギーを取り込む

徳永：二日酔いで・・・

私の山がどんな感じか分ったと思う。

山をやりたい人はどうぞ。

瀧山：体調不良で・・・

福嶋さんの話を聞いて、今日山に行かなくて正解。

長瀬：すぐ分らないで、すぐ聞いてしまう、、、反省

べらんだでやりたい

井上：畑のデザインを実習でやったので、実践！

陶山：木を初めて切って・・・

鹿児島独立計画

前田：体力のなさを実感。野菜作り楽しみ。鹿児島独立計画

武田：常識にとらわれない

家の庭のフェンスにきゅうりを巻きつけた。やってみると意外とできる。

麻生：ちょっと視点を変えるだけでおもしろいなと。

草と野菜を見分ける。

深見：自分の畑で試したい。夏も自分の畑でパーカルの的に試したが、まあまあ。

西田：今日は勉強しに来て、みんなでお風呂に入って、深い交流ができた。

北九州で始めるのでアドバイスをいただきたい。

山口：ちゃぶ台で夕食、徳永さんちで ちょっとずつ充実してきたな

ちゃぶ台でのディスカッションはよかった。

8月の Gathering で PDC の活動を報告する。みんなのパーカルをどうとらえているのか？

松下：植物コミュニティはおもしろいな。いろんな意味で勉強していきたい。

木を倒す方向を見つけられなくて残念だった。何でもおもうようにはいかない。

設楽：9月はパーカルの全体像

その中で一つひとつしていきたい。

ただ単に原則で終わらせるだけでなく、いかに生かしていくか。

玉名という地を通して、より深い立場である、講師として来年度パーカルの引っ張って欲しい。